



(財) 財務会計基準機構会員

## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 15 日

上場会社名 トピー工業株式会社 上場取引所 東証・大証・名証第 1 部  
 コード番号 7231 URL <http://www.topy.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 良朗  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 熊澤 智 TEL (03) 3493-0777

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	218,044	3.9	9,606	△10.0	9,227	△12.3	5,114	△20.0
19年3月期第3四半期	209,903	5.1	10,676	△15.8	10,516	△16.9	6,392	1.3
19年3月期	285,058		13,173		13,866		7,826	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	23	21		—
19年3月期第3四半期	29	10		—
19年3月期	35	60		—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円		円	銭
20年3月期第3四半期	248,568		85,663		34.2	385	56
19年3月期第3四半期	253,146		82,266		32.2	369	98
19年3月期	252,888		84,269		33.0	379	03

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金
	第3四半期末
19年3月期第3四半期	円 銭 —
20年3月期第3四半期	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

業績予想につきましては、平成19年11月16日発表の業績予想から数値を変更しておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4ページをご覧ください。〕

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、民間設備投資やアジアを中心とした輸出が堅調であったことから、緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、原油及び原材料価格の高騰、米国のサブプライムローン問題の影響や改正建築基準法施行の影響による建築着工面積の減少等、景気は不透明感が増しております。

このような状況下、当社グループの第3四半期の業績は、連結売上高は2,180億4千4百万円(前年同期比3.9%増)となりました。しかしながら、原材料価格の高騰等により、営業利益は96億6百万円(前年同期比10.0%減)、経常利益は92億2千7百万円(前年同期比12.3%減)、四半期純利益は51億1千4百万円(前年同期比20.0%減)となりました。

〔売上高に関する補足説明〕

事業の種類別セグメント別売上高

(単位：百万円)

	平成20年3月期 第3四半期		平成19年3月期 第3四半期		増減		(参考) 平成19年3月期通期	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減額	増減率(%)	金額	構成比(%)
鉄鋼事業	77,927	35.7	67,693	32.2	10,234	15.1	92,094	32.3
自動車・産業機械部品事業	122,425	56.1	125,848	60.0	△3,423	△2.7	170,670	59.9
橋梁・土木・建築事業	7,350	3.4	7,334	3.5	15	0.2	9,709	3.4
発電事業	5,853	2.7	4,658	2.2	1,195	25.7	6,744	2.4
その他	4,488	2.1	4,368	2.1	119	2.7	5,839	2.0
合計	218,044	100.0	209,903	100.0	8,141	3.9	285,058	100.0

## (鉄鋼事業)

改正建築基準法の影響により、建築向け鋼材需要が減少したものの、自動車・建設機械部品・造船向け鋼材需要は好調に推移いたしました。その結果、売上高は779億2千7百万円(前年同期比15.1%増)となりました。

## (自動車・産業機械部品事業)

国内自動車販売台数は、小型乗用車を中心に国内販売台数が全般的に低迷したことから前年同期を下回りましたが、国内自動車生産台数は、輸出が好調であったことから前年同期を上回りました。建設機械は、国内販売、輸出ともに好調に推移し、前年同期を上回りました。しかしながら、昨年度に実施いたしました米国子会社の再編に伴い、自動車用ホイールの売上高が減少いたしました。その結果、売上高は1,224億2千5百万円(前年同期比2.7%減)となりました。

(橋梁・土木・建築事業、発電事業、その他)

橋梁業界は、依然として厳しい市場環境が継続しており、売上高は73億5千万円(前年同期比0.2%増)となりました。

発電事業及びその他の事業につきましては、売上高は103億4千1百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は43億2千万円減少いたしました。主な資産・負債の変動につきましては、投資その他の資産が42億4千万円の減少等により資産は43億2千万円の減少、支払手形及び買掛金が8億9千5百万円の減少及び税金の支払い等により負債は57億1千4百万円減少いたしました。

## 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・橋梁・土木・建築事業の売上高は、主として予測主義により計上しております。
- ・その他影響が軽微なものについて、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

・有形固定資産の減価償却の方法の変更

当期より、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ153百万円減少しています。

・繰延資産の会計処理に関する会計基準

当期より、社債発行費の償却方法について「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」を適用しています。これにより経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ37百万円減少しています。

・工事損失引当金

当期より、受注工事の損失に備えるため、未引渡工事のうち損失の発生が見込まれ、かつ金額を合理的に見積もることができる工事について、損失見込額を計上しています。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ50百万円減少しています。

(追加情報)

有形固定資産の減価償却の方法

当期より、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能限度額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年均等償却しています。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ752百万円減少しています。

## 4. (要約)四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期末 (平成19年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	増 減	前第3四半期末 (平成18年12月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	13,462	16,813	△3,351	15,842
2. 受取手形及び売掛金	64,641	62,027	2,614	63,731
3. たな卸資産	34,039	31,398	2,641	31,693
4. その他	8,923	9,308	△385	7,769
流動資産合計	121,067	119,548	1,519	119,037
II 固定資産				
1. 有形固定資産	86,225	87,816	△1,590	89,024
2. 無形固定資産	463	470	△6	469
3. 投資その他の資産	40,809	45,049	△4,240	44,605
固定資産合計	127,498	133,336	△5,837	134,098
III 繰延資産				
繰延資産合計	1	3	△2	10
資産合計	248,568	252,888	△4,320	253,146
(負 債 の 部)				
I 流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	57,074	57,970	△895	57,413
2. 短期借入金及び 1年内償還予定社債	38,152	41,327	△3,174	44,825
3. その他	16,000	19,522	△3,522	15,472
流動負債合計	111,227	118,820	△7,592	117,712
II 固定負債				
1. 社債及び長期借入金	32,489	29,249	3,240	33,029
2. その他	19,186	20,549	△1,362	20,138
固定負債合計	51,676	49,798	1,877	53,167
負債合計	162,904	168,619	△5,714	170,879
(純 資 産 の 部)				
I 株主資本				
1. 資本金	18,093	18,093	—	18,093
2. 資本剰余金	15,938	15,936	1	15,936
3. 利益剰余金	42,824	39,252	3,571	37,724
4. 自己株式	△134	△102	△32	△86
株主資本合計	76,720	73,179	3,540	71,667
II 評価・換算差額等				
評価・換算差額等合計	8,221	10,351	△2,130	9,880
III 少数株主持分				
少数株主持分	721	738	△16	718
純資産合計	85,663	84,269	1,394	82,266
負債・純資産合計	248,568	252,888	△4,320	253,146

## (2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減	前連結会計年度
	〔自平成19年4月1日 至平成19年12月31日〕	〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕		〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額	
I 売上高	218,044	209,903	8,141	285,058
II 売上原価	186,322	176,494	9,827	241,170
売上総利益	31,722	33,409	△1,686	43,888
III 販売費及び一般管理費	22,116	22,733	△616	30,714
営業利益	9,606	10,676	△1,069	13,173
IV 営業外収益	1,114	1,306	△191	2,715
V 営業外費用	1,493	1,465	27	2,022
経常利益	9,227	10,516	△1,289	13,866
VI 特別利益	152	2,273	△2,121	5,423
VII 特別損失	445	1,010	△565	6,765
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,934	11,779	△2,845	12,525
法人税等	3,855	5,255	△1,400	4,570
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△35	131	△166	127
四半期(当期)純利益	5,114	6,392	△1,278	7,826